

平成29年（財チ）第〇〇号

申立人 〇〇〇〇

債務者 〇〇〇〇

上 申 書

平成29年〇〇月〇〇日

〇〇〇地方裁判所民事第〇部債権執行係 御中

申立人代理人弁護士 〇〇〇〇

以下の事由により、申立人は、開示義務者である債務者に対して、民事執行法206条1項に基づき、過料の制裁が加えられることを求めます。

開示義務者が、正当な理由なく、平成29年〇〇月〇日午後1時30分の財産開示期日に出頭しなかったため。

過料事件の結果の通知を希望します。

以上